長崎市歴史民俗資料館

収蔵品から見る 昭和



Radio

クルクル、カタカタ、ジリリリリ？
時代は少しずつ手動から電動へ



Record



Sewing machine

2026.10.29木 ～12.27日

開館時間* ９時～17時（入館は16時半まで）
休館日* 月曜日

入館無料

長崎市歴史民俗資料館（平和会館地下１階）
〒852-8117 長崎市平野町7番8号
☎095-847-9245

歴史民俗資料館
ホームページ



企画展「収蔵品から見る昭和」

長崎市歴史民俗資料館は昭和53年（1978）に開設され、長崎市の歴史・文化・民俗にまつわる資料を収蔵しています。昭和元年（1926）から満100年を迎える今年（2026）、当館では、昭和初期から昭和30年代のくらしの道具や長崎の町並みに焦点を当てた企画展を開催します。

戦後復興が進み、昭和31年（1956）の『経済白書』には「もはや戦後ではない」と記され、日本は高度成長時代へ突入していく頃。暮らしの中には、手回しなどの手動で動かす道具から、電気で動く家電製品が登場し、普及していきます。一方で、燃料に炭火を利用するなど、火と電気がそれぞれ使われていた時代でもありました。

今は見ることがなくなった懐かしい道具から身近な道具まで、当館収蔵品から“昭和”を一緒に探ってみませんか？

これはなんの道具でしょう？



ヒント；しわをのばす道具です＊

昭和

昭和ってどんな時代なんだろう



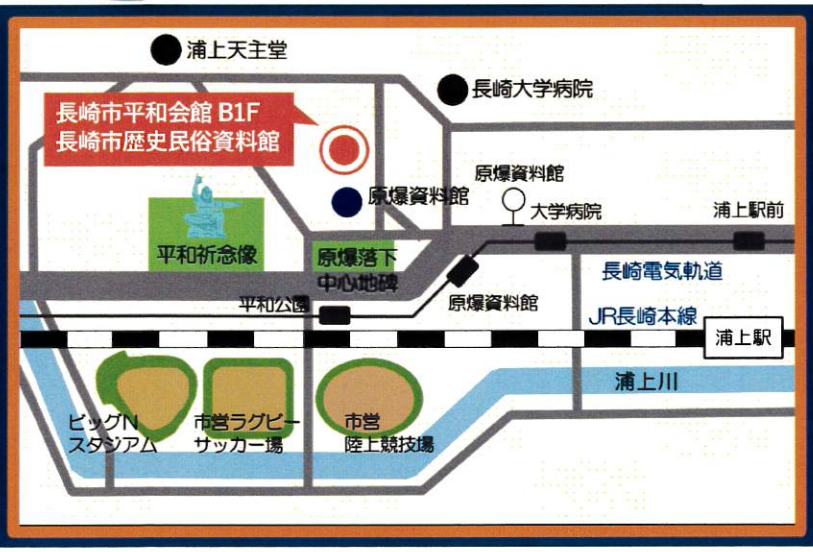
あれ？ここはどこでしょう？







『ながさき』創刊号（昭和34年）
長崎県人全国連絡誌No.1



アクセス

路面電車・バス停留所「原爆資料館」ともに下車徒歩5分

長崎市歴史民俗資料館
〒852-8117　長崎市平野町7番8号
（平和会館地下1階）
TEL＆FAX：095-847-9245
E-mail：rekimin@city.nagasaki.lg.jp

＊右上の道具は「炭火アイロン」です